



「色々な思いに触れながら…」～3学期スタート!～

1月14日、始業式を行いました。今年度最後の学期の始まりです。午前中は担任と個別学習等、午後から始業式を行いました。

冬季休業中は、感染症予防のため、職員が病棟に行くことを極力控えていました。そのためこの日は、久しぶりの児童生徒と担任の対面でした。担任が迎えに行くと、予想どおりに全員がテンション高めの様子でした。

朝の会や個別学習でアイドリングをして、その後各病棟ごとに始業式を行いました。

始業式では、10月の学習発表会以降病棟への出入りが可能となった校長先生から、直接挨拶をしていただくことができました。

全員が校長先生に対面すると笑顔になり、とてもうれしそうな様子でした。「3学期もがんばりましょう！」と校長先生から挨拶がありました。

その後始業式を終え、校長先生が帰ろうとすると寂しげな様子の児童生徒達。Aさんは、口元がへの字になり、Bさんは、小声で『バイバイ』と言いました。

冬季休業明けの初日、児童生徒の色々な思いに触れることができた気がします。新たな始まりへの期待感、人と関わることによる嬉しさや寂しさ・・・

児童生徒にとって、学校生活は心揺れる時間のつながりなのかもしれません。

限られた学校生活の時間の中で、児童生徒の色々な思いや願いに耳を澄まし、寄り添いながら、充実感や達成感あふれる学びをたくさん提供していきたいな、と思いました。

3学期もがんばろう！



【校長挨拶】



【頑張り発表】



【校長先生と】